

洪水浸水想定について

この地図は、利根川を対象とし、国が想定した想定最大規模の大雨により増水し、堤防が決壊した場合の浸水想定を掲載しています。破堤想定地点は、500mの間隔で堤防が決壊することを想定しています。

浸水する範囲と浸水深・家屋倒壊等氾濫想定区域ならびに指定避難所等を示しています。
万が一の場合に備えて、市民のみさんの安全な避難に役立ててください。
浸水の範囲は、以下の条件の雨が降った場合を想定した浸水氾濫予測となっています。

河川名	流域	想定雨量	公表年月日	作成機関
利根川	利根川流域・八斗島(群馬県伊勢崎市)上流域	72時間総雨量 491mm	平成29年7月20日	国土交通省

●家屋倒壊等氾濫想定区域とは
氾濫水の流速が速く、木造家屋などが倒壊するおそれのある区域です。この区域では、洪水が予想される場合は、早期の立退き避難が必要となります。

この地図は、あくまでも想定図ですので、浸水や氾濫が予測されていない区域でも状況により浸水もしくは氾濫する場合がありますので、注意してください。また、令和2年9月発行の「あびこハザードマップ」から、洪水浸水想定(区域)についての変更はありません。

浸水深の色の見方と浸水深に応じた避難行動 ※洪水ハザードマップの見方

浸水規模	避難行動	注 釈
早期の立退き避難が必要な区域 木造家屋が倒壊するおそれのある区域「家屋倒壊等氾濫想定区域」(浸水深5.0m以上)	木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	頑丈な高層ビル等の場合は、浸水開始している場合など、深以上の階であれば屋内安全確保でもよい。
家屋が水没するおそれのある区域(浸水深3.0m~5.0m)	2階まで浸水するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	3階建て以上であれば、屋内安全確保でもよい。
浸水深3.0m未満	床上浸水または床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましいが、浸水時に想定される状況を踏まえ、自らの判断により屋内安全確保でもよい。	1階が浸水するおそれがある区域の1階建ての建物等においては、早期の立退き避難が必要。
浸水想定区域外	想定区域外でも、浸水が広がる可能性があるため、情報収集をよく行い、危険を感じたら避難する。	浸水想定区域内の住民等が避難してくることも考えられるため、避難の手助けを行う。

※要配慮者は、安全な避難のため、より早期に判断しましょう。また、屋内安全確保をするためには要配慮者に応じた準備が必要です。

立退き避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況では、無理な避難行動はできるだけ避け、高齢者等避難、避難指示が発令されていても、近隣の高い建物や自宅の2階といった高い場所へ移動するという判断も必要です。また、土砂災害の危険性がある場合は、屋内でもがけと反対側に避難することも必要です。



土砂災害の危険がある場合
がけと反対側の2階以上へ避難します。
何よりも命を守る行動を!!

どうしても避難場所等にたどり着けない時や、浸水等による建物倒壊の危険が無いと判断される場合には、近隣建物の高層階や、自宅の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

避難の心得

災害時に避難を行う場合は、周辺の状況等の正確な情報をもとに行動してください。避難とは避難所に行くことだけではありません。近隣の安全な場所や自宅が安全な場合は自宅にとどまることも検討して、命を守る行動をとってください。

安全な避難行動

避難とは、**避難所に向かうだけではありません。**
自らが状況を判断し、命を守る行動の全てが避難です。

正確な情報入手

周辺の状況を把握

早めの避難

- ①避難場所・避難所へ
- ②親せきや知り合いの家へ
- ③近隣の高い建物へ
- ④自宅等の建物内の安全な場所へ

避難所の開設

各災害に応じて、我孫子市は以下の避難所を原則として開設します。

(1) 自主避難所		(2) 土砂災害	
我孫子北	我孫子北近隣センター 並木本館	我孫子北	我孫子北近隣センター 並木本館
我孫子南	生涯学習センター アピスタ	我孫子南	生涯学習センター アピスタ
天王台	天王台北近隣センター	湖北	湖北台近隣センター
湖北	湖北台近隣センター	新木	新木近隣センター
新木	新木近隣センター	布佐	近隣センター ぶさの風
布佐	近隣センター ぶさの風		

(3) 利根川(洪水) 第1開設順位 利根川の洪水を警戒した避難所を開設する場合には、原則として第1順位の10箇所の避難所から開設します。

地区	避難所		
我孫子北	久寺家中学校	我孫子北近隣センター 並木本館	根戸近隣センター
我孫子南	第一小学校	*	*
天王台	第三小学校	高野山小学校	*
湖北	湖北台近隣センター	*	*
新木	新木小学校	*	*
布佐	布佐小学校	布佐南近隣センター	*

※利根川の洪水警戒時の避難所開設以前に、土砂災害警戒による避難所か、または自主避難所が開設されている場合は、「生涯学習センター アピスタ」「天王台北近隣センター」「近隣センター ぶさの風」の避難者は、上位階に垂直避難するか、状況に応じて、それぞれ「第一小学校」「第三小学校」「布佐小学校」にマイクログリスなどを利用して移動(水平避難)します。
※新木近隣センターが既に設置されている場合は、利根川の洪水警戒時も継続して開設します。

緊急時の情報入手先

インターネットなどからも情報を入手できます。自ら情報を入手しましょう。

インターネット

- 我孫子市役所 <https://www.city.abiko.chiba.jp/>
- 千葉県防災ポータルサイト <http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal>
- 国土交通省 川の防災情報 <https://www.river.go.jp/portal/#83>
- 我孫子市(携帯サイト) <https://www.city.abiko.chiba.jp/mob/index.html>
- 気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 東京管区気象台 <https://www.jma-net.go.jp/tokyo/index.html>

メール配信サービス(事前登録必要)

防災行政無線の放送内容を、携帯電話やパソコンにメールで送信します。右のQRコードを読み込むか abiko-reg@kml.jp へ空メールを送信してください。折り返し、登録案内メールが送られてきます。
https://www.city.abiko.chiba.jp/mob/mail_service.html

※上記の我孫子市携帯サイトからも登録、変更、削除が可能です。

作成 我孫子市 市民生活部 市民安全課 〒270-1192 千葉県 我孫子市 我孫子1858番地 電話:04-7185-1111(代表)

あびこ洪水避難情報ハザードマップ



令和4年7月発行

あびこ洪水避難情報ハザードマップについて
あびこ洪水避難情報ハザードマップは、台風や豪雨による水害に備えるべく、危険箇所をはじめ、避難に必要な避難場所や安全な避難行動、情報の入手先などを、市民のみさんが確認できるように作成したものです。洪水時などの安全な避難に役立ててください。

風水害時に出される情報(避難情報)

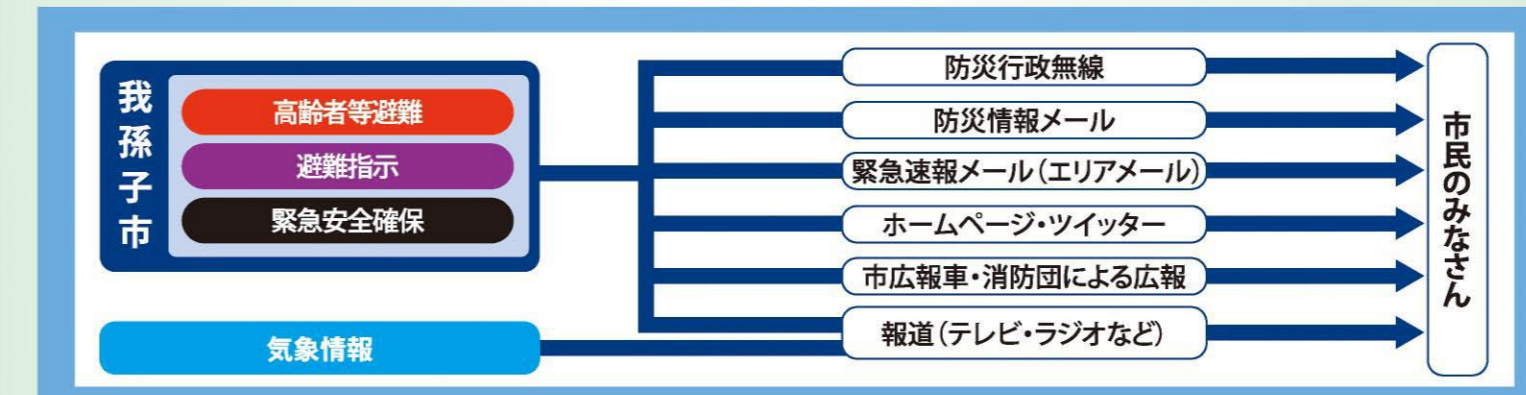
風水害時には、警戒レベル等や周辺の状況を勘案して、我孫子市から3段階の避難情報を発表します。

警戒レベル	種類	住民に求める行動内容
警戒レベル3	高齢者等避難	避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難しましょう。また、高齢者以外の人も、必要に応じて、普段の行動を見合わせたり、避難の準備をして、危険を感じたら自主的に避難を開始するタイミングです。
警戒レベル4	避難指示	危険な場所から全員避難しましょう。
警戒レベル5	緊急安全確保	すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。「緊急安全確保」の発令を待ってはいけません。

避難情報が出ていない場合でも、身の危険を感じたら、すぐに避難しましょう。
令和3年4月に災害対策基本法が改正され、同じ警戒レベル「レベル4」であった「避難指示(緊急)」と「避難勧告」について、令和3年5月20日から「避難勧告」が廃止となり、「避難指示」に統一されました。

情報伝達の流れ

我孫子市等から市民のみさんに、以下の方法で防災情報を発信しています。



河川に関する情報を確認しましょう

利根川・手賀川では、河川の増水や氾濫などで大きな被害が予想されるため、国・県が基準水位を定めています。水位などの情報の入手方法は、「緊急時の情報入手先」に案内のある「川の防災情報」等で参照ください。洪水予報で発表される情報、とるべき行動を確認ください。

洪水予報で発表される情報	発表基準	市や市民のみさんのとるべき行動・水位の状況	基準水位(m)				
			利根川(栗橋)	利根川(芽吹橋)	利根川(取手)	利根川(押付)	手賀川(曙橋)
氾濫危険情報	氾濫危険水位(警戒レベル4相当)	河川が氾濫するおそれのある水位安全に避難するために避難を開始	9.2	7.4	7.4	7.8	3.75
氾濫警戒情報	避難判断水位(警戒レベル3相当)	市からの避難情報が発表される目安となる水位避難の準備	7.6	6.9	6.9	7.1	3.5
氾濫注意情報	氾濫注意水位(警戒レベル2相当)	河川の氾濫の発生を注意する水位	5.0	5.0	5.4	5.75	2.6

水位観測所は、他にも利根川の布川、手賀沼の北柏などにも設置されています。

大雨時の行動のタイムライン

災害が発生するおそれが高まった時に、気象庁や我孫子市から5段階の警戒レベルが発表されます。レベルに応じて、我孫子市は避難所を開設します。みなさんもレベルに応じた安全な避難行動をしてください。

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報ととるべき行動

警戒レベル	気象情報	気象庁等の情報	我孫子市の行動	市民のみさんがとるべき行動
1	大雨の数日~約1日前	早期注意情報(警報級の可能性)		災害への心構えを高める
2	大雨の半日~数時間前	大雨注意報 洪水注意報		ハザードマップ等で避難行動を確認
3	大雨の数時間~2時間程度前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報	氾濫注意情報 大雨警報 洪水警報	自主避難所を開設 ※気象情報等の警戒レベルにより、自動的に開設するものではありません。 高齢者等避難 →気象情報等の警戒レベルにより、自動的に発令するものではありません。 指定避難所を開設 ※気象情報等の警戒レベルにより、自動的に開設するものではありません。
4		大雨警報 洪水警報	氾濫警戒情報	避難指示 注意してください! 避難してください!
5	数十年に一度の大雨	大雨特別警報	氾濫発生情報	緊急安全確保 すでに災害が発生している状況

災害への心構えを高める

ハザードマップ等で避難行動を確認



自主避難所を開設

※気象情報等の警戒レベルにより、自動的に開設するものではありません。

高齢者等避難

→気象情報等の警戒レベルにより、自動的に発令するものではありません。

指定避難所を開設

※気象情報等の警戒レベルにより、自動的に開設するものではありません。

土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始高齢者等は速やかに避難

お年寄りや身体の不自由な方は、避難を開始しましょう。
その他の方は、避難の準備をしましょう。
正確な情報を入手しましょう。



速やかに避難

・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難

避難場所に避難を開始しましょう。
お互いに助け合い避難しましょう。



道路冠水や土砂崩れ等により、避難が困難な状況になる前に避難を完了

・道路冠水や土砂崩れ等により、すでに避難が困難な状況となる前に、避難を完了しておく。

まだ避難していない人は、直ちに指定緊急避難場所や近くの安全な場所へ避難をしましょう。

自宅等から外出することによって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内より安全な場所に避難をしましょう。



危険な区域からまだ避難できない方は、命を守るための最善の行動をとる

・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと思われているような場所でも危険度が高まる異常事態であることを踏まえて対応する